

2026年（4月～6月期）における海外安全対策情報

2026年7月
在オーストラリア日本大使館
ACT（首都特別地域）キャンベラ

1 ACT（首都特別地域）の治安情勢

(1) メディアリリース等によると、特に交通事故・違反と暴行事件が多く見られ、前年同時期と比較すると、罪種別件数は一部増加傾向にあるものの、全体的な犯罪件数は減少傾向にあります。

(2) 前四半期との比較

全体の件数自体は約1200件減少し、件数の変動幅は増加・減少ともに比較的小さいです。メディアリリースで多く取り上げられていた暴行・傷害事件では、家族やパートナーに対する家庭内暴力だけでなく、公共施設等での知人関係にない間柄からの被害も目立ちました。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 犯罪発生地域の傾向

ア 昨年同時期に比べ、犯罪総件数は約1500件減少し、ほとんどの地域で発生件数は減少しています。

イ 「[地域別犯罪発生率の傾向](#)」について

(2) 犯罪発生件数と犯罪の傾向

ア ACTでの3ヶ月間の犯罪発生件数（昨年同時期の発生件数）

・暴行	: 647件	(774件)	-16%
・住居侵入	: 314件	(444件)	-29%
・殺人（未遂含む）	: 1件	(0件)	-
・車両盗難	: 234件	(199件)	18%
・対人犯罪	: 91件	(113件)	-19%
・その他の対人犯罪	: 1845件	(2372件)	-22%
・器物損壊	: 677件	(764件)	-11%
・交通事故	: 71件	(98件)	-28%
・交通死亡事故	: 2件	(0件)	-
・強盗	: 51件	(41件)	24%
・性的暴行	: 143件	(172件)	-17%
・窃盗	: 1957件	(1746件)	12%
・交通違反	: 1729件	(2585件)	-33%

ACT全体の犯罪発生件数は昨年同時期に比べ[約17%減少](#)しています。

イ 犯罪別の傾向

今期は交通事故・違反に関する事案が多数報道されており、警察の検問や追跡から逃れようと危険運転や違反を繰り返し逮捕されるケースが多く取り上げられていました。ACT警察は引き続きスクリーニングを強化しており、昨年同時期及び前四半期と比べて減少傾向にあるものの、依然として薬物運転や飲酒運転に起因する事故は多いです。過去に同じ罪で検挙され、保釈中の身分であったり、免許停止や剥奪状態での犯行、不規則運転や危険運転の通報から検挙に至るケースも多いため、不安定な運転をしている車を発見した場合は、速やかにその場を立ち去るなど、自己防衛に努めてください。

また、5月だけで3件の住宅火災が発生しており、2人が死亡しています。3件の内1件は、殺人事件の可能性があると警察は捜査を進めています。

(3) 今期の特性

今期のACT内における治安情勢は、昨年の同時期と比較すると犯罪発生率について若干減少していることが分かります。特に、ACT警察が発出しているメディアリリースでは、暴行・傷害に関する記事が多く見受けられました。全体犯罪発生件数はMolonglo District以外の地域で約20%減少しており、Molonglo Districtでは90%の増加が見られました。

3 テロ・爆弾事件発生状況

(1) テロ事件の発生状況

2024年8月5日以降、豪州のテロ脅威レベルは「蓋然性がある (Probable)」へ段階をあげています。この引き上げは特定の事案や過激主義に基づくものではなく、現在進行中のテロ計画や差し迫ったテロ攻撃が予想されているわけではない、とされていますが、2025年12月にはNSW州シドニー東部のボンダイビーチで銃器によるテロ事件が発生し、多数の死傷者が発生しました。このように、国内外を問わずテロリストの活動は懸念されているため、今後も継続的にテロに関連した最新の情報の入手に努めてください。

(2) 爆弾予告及び事件の発生状況

現在のところ爆弾に関連した事件の発生については認知していません。

4 誘拐・脅迫事件発生情報

邦人誘拐等の被害については認知していません。

5 日本企業等の安全に関わる諸問題

一般的に対日感情は良好とされ、日本企業等の安全に関わる諸問題については認知していません。

6 抗議活動

日本や日本人を標的にする抗議活動は発生していません。豪州政府の政策に対する抗議活動が月に数件発生していますが、キャンベラでの抗議活動は平和的に行われており、逮捕者などは確認されていません。しかしながら、こうした活動の増加については予測ができないため、抗議活動等を見かけた場合は、決して近寄ることなく、巻き込まれないよう十分注意してください

参考：

1. [ACT警察犯罪統計 \(ACT警察ウェブサイト\)](#)
2. [ACT \(首都特別地域\) の事件発生状況 \(2026年4月～6月期\)](#)